



「試薬管理システム」は、開発者自身の臨床検査技師としての実務経験に基づき、臨床検査業務の試薬管理に特化したシステムです。

システムを導入することで、Lot No、有効期限、及び、使用開始日・終了日を台帳に転記する作業が省略できます。棚卸等の各種集計、発注機能も備え、試薬に関わる業務をシステムで一元管理できます。

特長

バーコードを活用し作業を簡略化

注文・入庫・出庫の各処理では、バーコードで試薬を指定します。

入庫処理では、GS1-128規格のバーコードの読込により、試薬選択、使用期限・ロットの入力を簡単に行えます。JAN、2次元、特殊規格のバーコードにも対応しています。

使用する最小単位ごとに使用状況を管理

1つの包装(箱)の中に複数の容器が入っている試薬については、包装内訳の容器で在庫数の確認ができます。これにより使用状況に合わせた注文・在庫管理が可能となります。

管理ID	試薬名称	入庫日	使用期限	LotNo	入庫	在庫	内訳	未納	分類	規格容量	品番
104020	シカフィット AMY-G7(EPS)試薬1 70ml×4	2023/05/30	2025/02/02	3M0172	1	0	2		生化学免疫	70ml×4	78040
104020	シカフィット AMY-G7(EPS)試薬1 70ml×4	2023/06/30	2025/03/30	3N0872	1	1	4		生化学免疫	70ml×4	78040
104030	シカフィット AMY-G7(EPS)試薬2 70ml×2				0	0		1	生化学免疫	70ml×2	78041

試薬の在庫切れ(注文忘れ)を防止

試薬製品ごとに「規定在庫数(注文目安)」と「注文数」の設定が可能です。出庫処理により、在庫数が指定数未満となりますと、次の注文を促すメッセージが表示されます。

試薬管理ラベルの利用

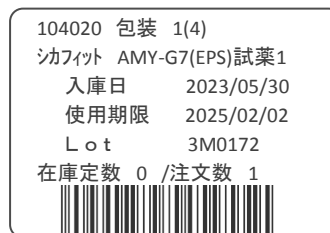
内訳で管理する試薬は、入庫処理時に、指定した枚数の「管理ラベル」を発行します。

出庫時は、そのバーコードを読み込むことで

使用した内訳試薬を管理します。

また、バーコードの無い試薬は「管理ラベル」にて

試薬管理を容易にします。



複数同一装置での出庫管理

1つの試薬を複数の同一機器で使用する場合、どの装置で使用するか出庫時に指定できます。

導入から運用まで継続サポート

利用者による初期登録作業の負担を軽減するため、お取引先に試薬情報を提供いただき、その情報を弊社にてマスターに登録します。(標準仕様 試薬マスターインポート作業を含む) 試薬のバーコード登録内容などのご質問は随時対応します。



基本機能

注文登録 注文する試薬を登録します。注文定数の増減、取引先への伝言登録も可能です。

発注処理 各取引先の発注書を発行します。
※インターネットに接続している場合は、メールにて発注可能です。

注文履歴 注文履歴、納入状況を照会・印字します。

入庫処理 納品された試薬を入庫します。指定した枚数の「管理ラベル」を発行します。

入庫一覧 入庫履歴を照会・印刷します。

出庫処理 バーコードを読み込みますことで出庫します。
※次の出庫試薬でLot Noが変わる場合は注意メッセージを表示します。

出庫一覧 履歴を照会・印刷します。
※試薬管理台帳(使用試薬のLot No、使用開始日・終了日 の記録)の機能を有します。

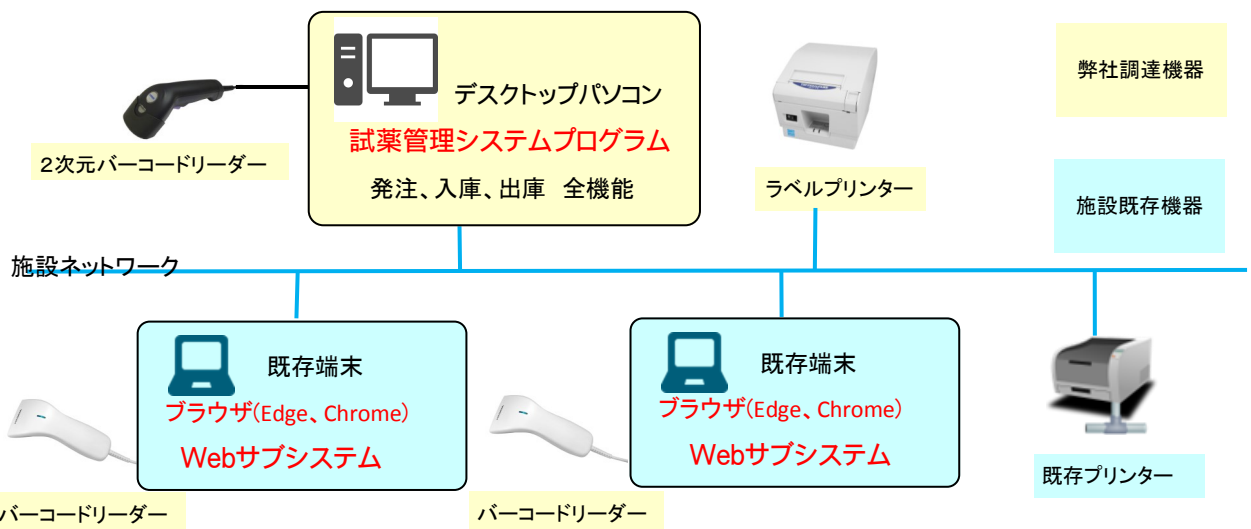
棚卸処理 入出庫及び現在の在庫を照会・印刷します。購入金額の集計も行います。

在庫一覧 現時点の入庫数、在庫(内訳)数、及び発注済み未納数を照会・印字します。

使用期限管理 使用期限間近、あるいは超過した試薬を検索します。

Lot No管理 同一試薬でLot Noの異なる試薬を照会・印字します。

システム構成(例)



- ・ Webサーバー機能を要するデスクトップパソコンを施設ネットワークに接続します。
- ・ 既存端末のブラウザにて「Webサブシステム」にアクセスし、在庫確認、出庫、注文、入庫操作を可能とします。
- ・ 既存端末にバーコードリーダーが無い場合、弊社にて別途調達します。